

株式会社タケエイ(東1: 2151)

平成28年3月期 (2016年3月期)

第1四半期決算説明会資料

※過去のIR資料はこちら

<http://ir.takeei.co.jp/html/siryo.htm>

決算の概況 (連結)

※前同比=前年同期比

単位: 百万円

	H26/6 (2014/6)		H27/6 (2015/6)		
	<実績>	売上高比	<実績>	売上高比	前同比
売上高	5,272	100.0%	6,867	100.0%	+30.2%
営業利益	325	6.2%	423	6.2%	+29.9%
経常利益	295	5.6%	399	5.8%	+35.3%
税金等調整前 四半期純利益	2,702	51.3%	403	5.9%	-85.1%
四半期純利益◆	2,503	47.5%	221	3.2%	-91.1%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益 ※百万円未満切捨て

主な変動要因

<外部環境>

- ・2020年東京オリンピックに向けて期待の高まる都心の再開発は、一部商業施設の改装工事がスタートを切ったものの、オリンピック競技会場や宿泊施設等の工事については未だ本格化しない状況

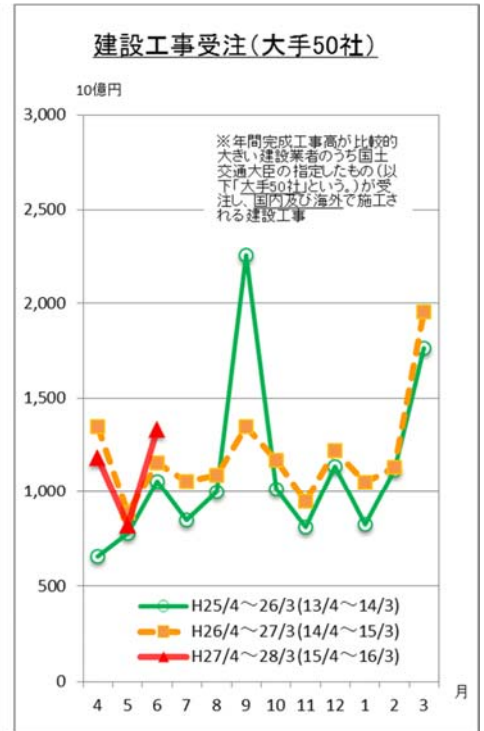
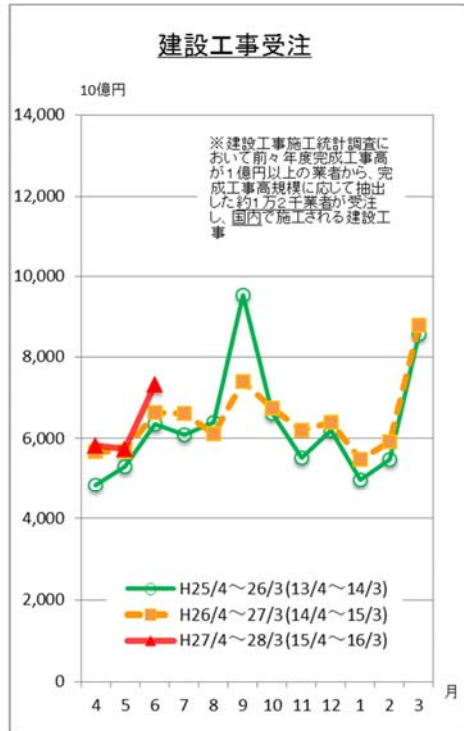
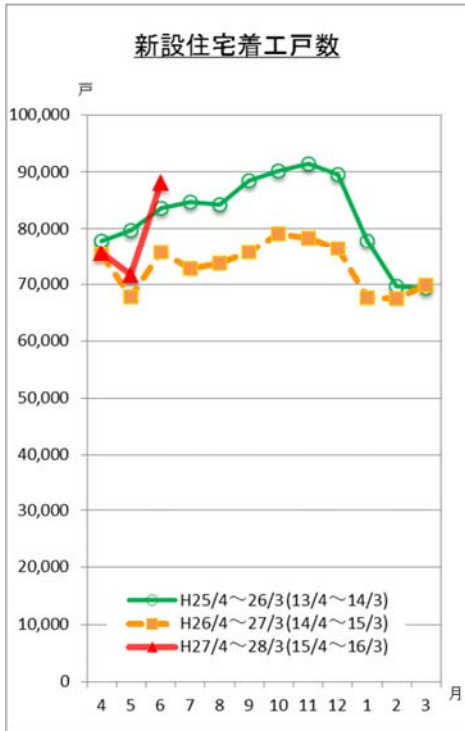
<当社グループの動向>

- ・H26/6月末に子会社化した富士車輛(株)による新規連結効果
- ・1年前より営業体制を強化して取り組んできた提案型一括請負業務の収益寄与
- ・昨年度事業立ち上げに伴い赤字となっていたグループ会社2社の黒字転換

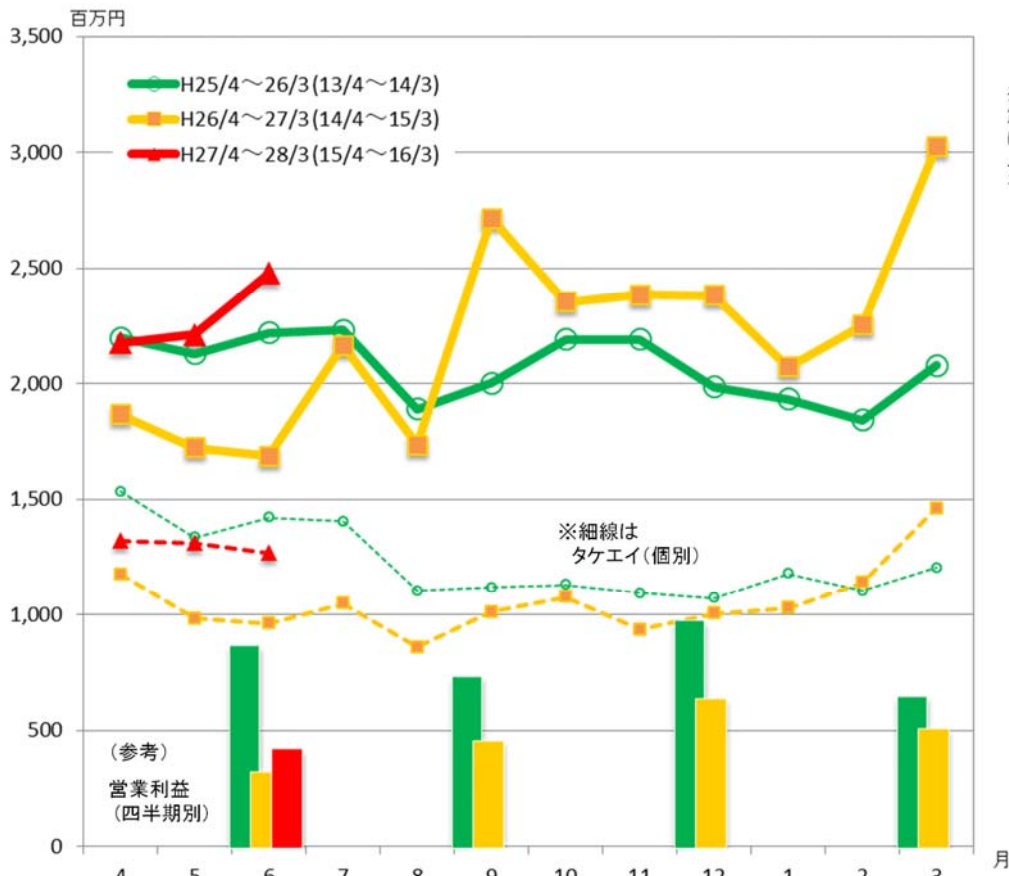
<新設住宅着工戸数>

<建設工事受注動態統計>

(出所:国土交通省)



タケエイグループ 月次売上動向 (連結・個別)



※岩手県大槌プロジェクト(東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業)における H25/7~9月の月次決算の売上計上につきましては、平準化して調整表示しております。

(注)
当社は、月々の売上数値につきましては未監査であり、通常開示しておりません。
しかし、投資家の皆様へタケエイグループの事業活動をご理解いただく上で有益な情報のひとつであると考え、監査済のものについて決算補足資料に記載しています。

グループ各社の売上および営業利益(率)の動向 <累計>

単位: 百万円 / Millions of yen

会社名	売上高 (Net sales)			営業利益 (Operating income)			営業利益率 (OI ratio)		主な業務
	H26.6 (2014/6)	H27.6 (2015/6)	前同比(YoY)	H26.6 (2014/6)	H27.6 (2015/6)	前同比(YoY)	H26.6 (2014/6)	H27.6 (2015/6)	
連結	5,272	6,867	+30.2%	326	424	+29.9%	6.2%	6.2%	
<廃棄物処理・リサイクル事業: 建設廃棄物処理>									
(株)タケエイ	3,116	3,899	+25.1%	154	244	+58.3%	4.9%	6.2%	建設廃棄物等の収集運搬・中間処理・リサイクル・最終処分
(株)リサイクル・ピア	760	357	-53.0%	-30	-69	—	-4.0%	-19.2%	中間処理・リサイクル(解体系建設混合廃棄物処理を得意)※H27/6(株)タケエイに吸収合併
<廃棄物処理・リサイクル事業: マテリアル>									
(株)池田商店	149	159	+6.7%	23	36	+58.3%	15.4%	22.9%	再生骨材・再生砕石への再資源化(H20/4 子会社化)
(株)ギプロ	278	229	-17.6%	121	90	-26.2%	43.6%	39.1%	廃石膏ボード再資源化
(株)グリーンアローズ関東	28	100	+253.8%	-52	5	—	-183.5%	5.3%	廃石膏ボード再資源化(H26/4開業)
(株)グリーンアローズ東北	—	—	—	—	-11	—	—	—	廃石膏ボード再資源化(H26/8設立、H27/7開業)
(株)タケエイメタル(旧(株)金山商店)	271	205	-24.4%	23	0.4	-98.3%	8.3%	0.2%	鉄・非鉄スクラップのリサイクル(H25/1 子会社化)
東北交易(株)	26	63	+139.7%	-8	6	—	-30.2%	9.6%	汚泥・燃えがら・ばいじん類・鉱さい等由来の再生砕石 製造(リサイクル)(H25/12 子会社化)
<廃棄物処理・リサイクル事業: ランドフィル>									
(株)北陸環境サービス	294	485	+65.0%	135	226	+68.2%	45.8%	46.7%	管理型最終処分場の運営、廃プラリサイクル(H21/3 子会社化)
(株)信州タケエイ(旧 諏訪重機運輸(株))	298	434	+45.8%	6	35	+522.6%	1.9%	8.0%	産業廃棄物・一般廃棄物の収集運搬・中間処理・リサイクル、解体等(H23/7 子会社化)
橋本建材興業(有)	34	—	—	5	—	—	15.9%	—	再生骨材・再生砕石の生産・販売(H25/1より連結) ※H27/4(株)信州タケエイに吸収合併
(株)門前クリーンパーク	—	—	—	-6	-6	—	—	—	<事業準備会社>管理型最終処分場
<再生可能エネルギー事業>									
(株)T・Vエナジーホールディングス	—	—	—	—	-0.1	—	—	—	再生可能エネルギー事業への投融資・運営(H26/12設立)
(株)津軽バイオマスエナジー	—	—	—	-3	-13	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電(H25/4設立)
(株)花巻バイオマスエナジー	—	—	—	—	-13	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電(H26/10設立)
花巻バイオチップ(株)	—	—	—	—	-2	—	—	—	<事業準備会社>木質バイオマス発電用燃料の製造・供給(H27/2設立)
(株)タケエイグリーンリサイクル(旧(株)富士リパース)	—	157	—	—	-24	—	—	-15.3%	生木等の再生資源化・再生エネルギー原料化(H26/10 子会社化)
(株)タケエイエナジー&パーク	28	31	+7.8%	3	6	+114.3%	9.6%	19.1%	パークゴルフ場運営(H21/9開業)、太陽光発電(H26/4開業)、派遣業務(H25/3撤退)
<環境エンジニアリング事業>									
富士車輛(株)	—	1,144	—	—	16	—	—	1.4%	環境プラント・車輛等の開発・製造・販売(H26/6 子会社化)
<環境コンサルティング事業>									
環境保全(株)	134	118	-12.1%	4	-14	—	2.8%	-12.2%	環境計量証明事業(H20/10 子会社化)
(株)アースアプレイザル	105	120	+14.4%	-14	17	—	-13.5%	13.8%	環境コンサルティング(H25/4 子会社化)
消去	-249	-634		-34	-105				

※百万円未満 四捨五入

主な変動要因

・(株)タケエイ: 昨年度より営業体制を強化して取り組んできた提案型一括請負業務について解体工事等を含む大型現場が数か所で稼働し、売上に大きく寄与
6月(株)リサイクル・ピアを吸収合併

・(株)北陸環境サービス: スポット案件等が大きく寄与

・(株)ギプロ: 都内再開発案件等が寄与し高水準維持

・富士車輛(株)(H26/6末子会社化): 引き続き当初想定を上回る売上・利益を計上

・東北交易(株)(H25/12子会社化)・(株)グリーンアローズ関東(H26/4操業開始): 稼働が安定し受け入れが増加傾向、両社ともに黒字転換

・事業化に向けた事前調査・建設工事中の会社が増加(木質バイオマス発電事業、最終処分場開発等)

損益動向 (連結)

単位: 百万円

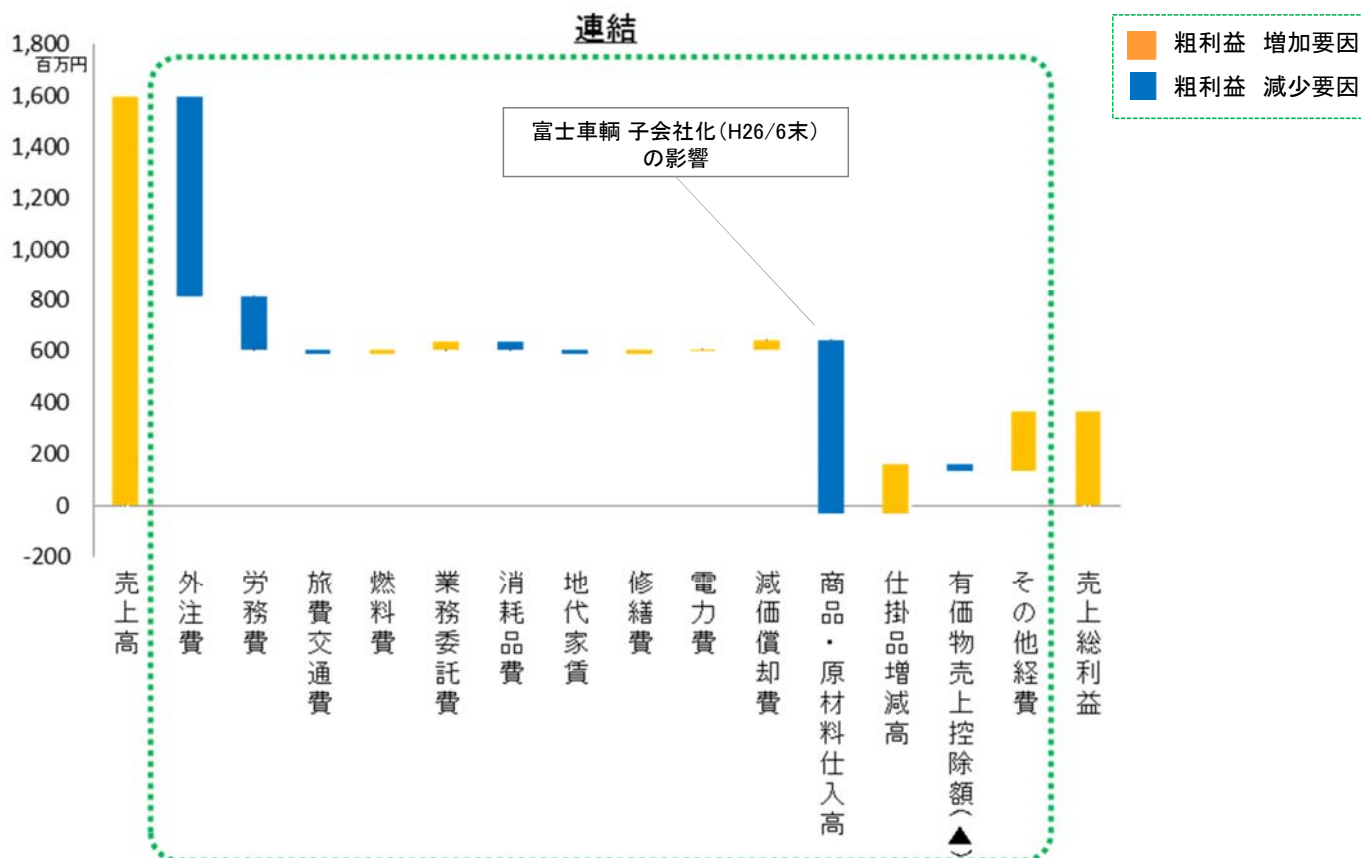
	H26/6		H27/6			
	(2014/6)	売上高比	(2015/6)	売上高比	(売上高比増減)	前同比
売上高	5,272	100.0%	6,867	100.0%		+30.2%
売上原価	4,098	77.7%	5,329	77.6%	-0.1%Pt	+30.0%
当期処理(製造)原価	4,098	77.7%	5,336	77.7%	-0.0%Pt	+30.2%
(うち) 外注費	1,723	32.7%	2,503	36.4%	+3.8%Pt	+45.2%
労務費	947	18.0%	1,157	16.8%	-1.1%Pt	+22.1%
経費	1,583	30.0%	2,269	33.0%	+3.0%Pt	+43.3%
(うち) 旅費交通費	107	2.0%	121	1.8%	-0.3%Pt	+13.2%
燃料費	165	3.1%	151	2.2%	-0.9%Pt	-8.1%
業務委託費	161	3.1%	128	1.9%	-1.2%Pt	-20.6%
消耗品費	126	2.4%	161	2.3%	-0.1%Pt	+27.4%
地代家賃	70	1.3%	81	1.2%	-0.1%Pt	+17.1%
修繕費	175	3.3%	161	2.3%	-1.0%Pt	-8.2%
電力費	100	1.9%	98	1.4%	-0.5%Pt	-1.6%
減価償却費	437	8.3%	400	5.8%	-2.5%Pt	-8.6%
商品・原材料仕入高	37	0.7%	711	10.4%	+9.6%Pt	+1804.9%
仕掛品増減高	17	0.3%	-172	-2.5%	-2.8%Pt	—
有価物売上控除額(▲)	-158	-3.0%	-134	-1.9%	+1.1%Pt	-15.5%
売上総利益	1,174	22.3%	1,538	22.4%	+0.1%Pt	+31.0%
販売費及び一般管理費	848	16.1%	1,115	16.2%	+0.1%Pt	+31.4%
人件費	541	10.3%	696	10.1%	-0.1%Pt	+28.6%
その他経費	307	5.8%	419	6.1%	+0.3%Pt	+36.4%
(うち) のれん償却	35	0.7%	44	0.6%	-0.0%Pt	+27.9%
営業利益	326	6.2%	424	6.2%	-0.0%Pt	+29.9%
営業外収益	15	0.3%	24	0.4%	+0.1%Pt	+67.4%
(うち) 持分法による投資利益	1	0.0%	—	—	—	—
営業外費用	45	0.9%	48	0.7%	-0.2%Pt	+7.0%
(うち) 支払利息	36	0.7%	38	0.6%	-0.1%Pt	+5.4%
持分法による投資損失	—	—	2	0.0%	—	—
経常利益	295	5.6%	400	5.8%	+0.2%Pt	+35.3%
特別利益	※※ 2,457	46.6%	4	0.1%	-46.5%Pt	-99.8%
特別損失	50	0.9%	0.05	0.0%	-0.9%Pt	-99.9%
税金等調整前四半期純利益	2,703	51.3%	403	5.9%	-45.4%Pt	-85.1%
法人税、住民税及び事業税	215	4.1%	194	2.8%	-1.3%Pt	-10.0%
法人税等調整額	-45	-0.8%	-37	-0.5%	+0.3%Pt	—
非支配株主に係る四半期包括利益	29	0.5%	24	0.4%	-0.2%Pt	-14.4%
四半期純利益 ◆	2,503	47.5%	222	3.2%	-44.2%Pt	-91.1%

◆親会社株主に帰属する四半期純利益 ※百万円未満 四捨五入

➡ ページ⑦「粗利益 増減要因」参照

※※ 富士車輛(株)子会社化に伴う
「負ののれん発生益」2,400百万円 : 前期(特別利益)

※H26/6決算 と H27/6決算 との比較



貸借対照表の動向 (資産の部) (連結)

単位: 百万円 / Millions of yen

	H27/3末 (2015/3)		H27/6末 (2015/6)		
	[FY 2014]	構成比	[FY 2015:1Q]	構成比	増減額
(資産の部)					Increase/decrease
流動資産	18,178	38.7%	17,614	36.4%	-564
現金及び預金	10,583	22.5%	10,451	21.6%	-132
受取手形及び売掛金	5,385	11.5%	4,860	10.0%	-525
商品及び製品	16	0.0%	12	0.0%	-4
仕掛品	712	1.5%	912	1.9%	+200
原材料及び貯蔵品	596	1.3%	606	1.3%	+10
繰延税金資産	334	0.7%	328	0.7%	-6
未収入金	279	0.6%	131	0.3%	-148
その他	279	0.6%	317	0.7%	+38
貸倒引当金	-9	-0.0%	-4	-0.0%	+5
固定資産	28,219	60.1%	30,202	62.4%	+1,983
有形固定資産	25,157	53.6%	27,176	56.2%	+2,019
建物及び構築物	6,391	13.6%	6,343	13.1%	-48
機械装置及び運搬具	3,125	6.7%	3,045	6.3%	-80
最終処分場	765	1.6%	685	1.4%	-80
土地	12,017	25.6%	12,016	24.8%	-1
建設仮勘定	1,996	4.3%	4,256	8.8%	+2,260
その他	861	1.8%	829	1.7%	-32
無形固定資産	1,093	2.3%	1,054	2.2%	-39
のれん	868	1.8%	824	1.7%	-44
その他	224	0.5%	229	0.5%	+5
投資その他の資産	1,968	4.2%	1,971	4.1%	+3
投資有価証券	503	1.1%	522	1.1%	+19
繰延税金資産	271	0.6%	220	0.5%	-51
その他	1,275	2.7%	1,307	2.7%	+32
貸倒引当金	-82	-0.2%	-79	-0.2%	+3
繰延資産	535	1.1%	548	1.1%	+13
資産合計	46,933	100.0%	48,365	100.0%	+1,432

※百万円未満切捨て

単位：百万円 / Millions of yen

	H27/3末 (2015/3)		H27/6末 (2015/6)		増減額 Increase/decrease
	[FY 2014]	構成比	[FY 2015:1Q]	構成比	
(負債の部)					
流動負債	9,473	20.2%	9,482	19.6%	+9
買掛金	1,547	3.3%	1,484	3.1%	-63
短期借入金	1,702	3.6%	1,851	3.8%	+149
1年内返済予定の長期借入金	3,367	7.2%	3,660	7.6%	+293
1年内償還予定の社債	128	0.3%	128	0.3%	+0
未払法人税等	435	0.9%	176	0.4%	-259
その他	2,292	4.9%	2,181	4.5%	-111
固定負債	12,160	25.9%	13,470	27.9%	+1,310
社債	144	0.3%	144	0.3%	+0
長期借入金	9,611	20.5%	11,042	22.8%	+1,431
繰延税金負債	760	1.6%	672	1.4%	-88
退職給付に係る負債	301	0.6%	315	0.7%	+14
資産除去債務	431	0.9%	433	0.9%	+2
その他	911	1.9%	862	1.8%	-49
負債合計	21,634	46.1%	22,953	47.5%	+1,319
(純資産の部)					
株主資本	24,508	52.2%	24,617	50.9%	+109
資本金	6,501	13.9%	6,504	13.4%	+3
資本剰余金	7,184	15.3%	6,968	14.4%	-216
利益剰余金	10,905	23.2%	11,227	23.2%	+322
自己株式	-83	-0.2%	-83	-0.2%	+0
その他の包括利益累計額	113	0.2%	126	0.3%	+13
非支配株主持分	676	1.4%	668	1.4%	-8
純資産合計	25,298	53.9%	25,412	52.5%	+114
負債純資産合計	46,933	100.0%	48,365	100.0%	+1,432

※百万円未満切捨て

(連結・個別)

設備投資・減価償却費および従業員数・車両台数の推移

<設備投資・減価償却費>

単位：百万円

	H26/4-6 (2014/4-6) (1Q期)	H27/4-6 (2015/4-6) (1Q期)	H27/3 (2015/3) (通期)	H28/3 予想 (2016/3E) (通期)
設備投資				
個別	105	358	1,228	2,000
連結	929	2,452	3,372	7,300
減価償却費				
個別	253	179	953	1,200
連結	454	421	1,867	2,410
のれん償却	35	44	158	177

※百万円未満 四捨五入

<主な設備投資>

- (株)津軽バイオマスエナジー(バイオマス発電設備等) 1,650百万円
⇒H27/10月 稼働予定
- (株)花巻バイオマスエナジー(バイオマス発電設備等) 1,030
⇒H29春 稼働予定
- 花巻バイオチップ(株)(バイオマス発電用燃料製造設備等) 750
⇒H29春 稼働予定

<従業員数・車両台数>

	H26/6末 (2014/6)	H27/3末 (2015/3)	H27/6末 (2015/6)
期末従業員数 (人)			
個別	580	559	611
連結	1,085	1,103	1,117
収集運搬車両 (台) 個別	246	248	253
うち 戸建住宅用車両	51	52	52

単位：百万円

	H27/3 (2015/3)		H28/3 (2016/3) E			上期 E		下期 E	
	<実績>	売上高比	<予想>	売上高比	前期比	<予想>	前同比	<予想>	前同比
売上高	26,360	100.0%	30,000	100.0%	+13.8%	13,390	+12.6%	16,610	+14.8%
営業利益	1,937	7.3%	3,000	10.0%	+54.8%	1,070	+36.3%	1,930	+67.5%
経常利益	1,827	6.9%	2,800	9.3%	+53.2%	970	+36.3%	1,830	+64.0%
税金等調整前 当期純利益	4,132	15.7%							
当期純利益 ◆	3,385	12.8%	1,530	5.1%	-54.8%	465	-83.0%	1,065	+63.1%

◆親会社株主に帰属する当期純利益 ※百万円未満切捨て

・ 前回予想(H27/5/15)を据え置き

・ 中期経営計画『VISION for 2020』（5ヶ年計画：平成28年3月期～平成32年3月期）

※ 平成27年5月15日リリース「中期経営計画『VISION for 2020』策定のお知らせ」

最終年度(平成32年3月期)業績目標

連結売上高	600億円
営業利益	100億円
当期利益	50億円

- 2020年東京オリンピックを契機に大きな変貌を遂げる10年先を見据え、「資源循環型社会の実現に貢献する」という当社の企業理念をより具現化
- 東京オリンピックに向けた建設廃棄物処理・リサイクル事業の対応力強化
- 建設分野以外の廃棄物処理の取り組み、再生可能エネルギー事業、環境エンジニアリング事業、環境コンサルティング事業への展開など、非建設廃棄物処理分野についても、積極的に計画・投資（ビジネスドメイン拡充）

バイオマス発電事業スキーム (株津軽バイオマスエナジー)

<計画概要>

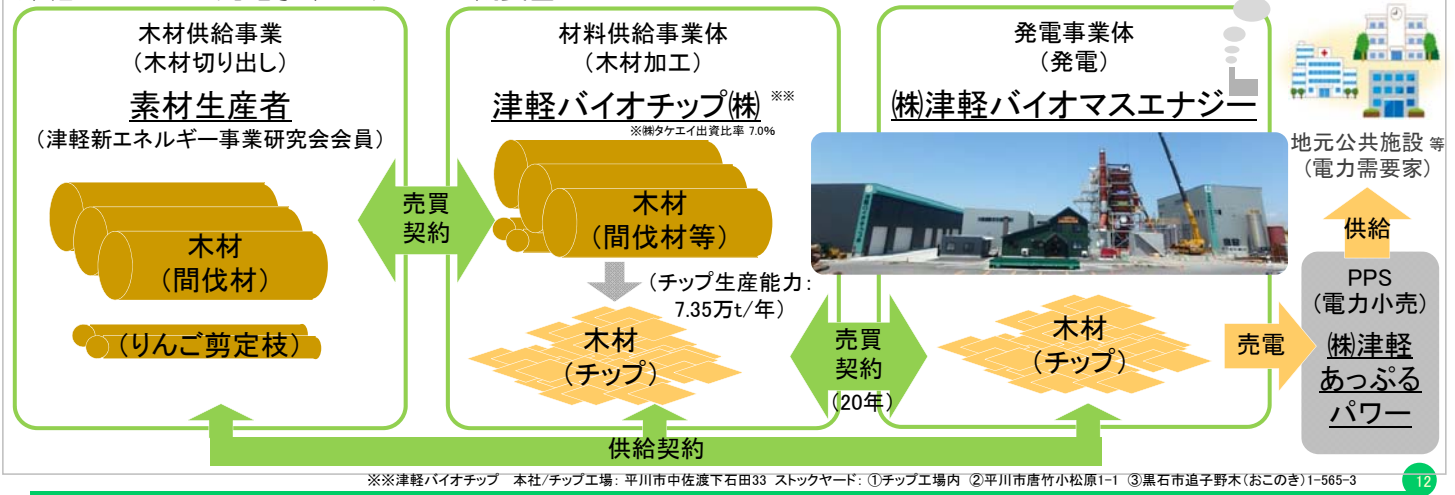
運転時間: 24時間/日
 年間運転日数: 330日/年
 発電能力: 6,250kW (一般家庭約14,000世帯の年間消費電力量に相当)
 ※一般家庭 300kWh/月として試算
 ※青森県平川市の世帯数11,655世帯 (2014年9月末現在、平川市HPより)
 ⇒ 地産地消型エネルギー
 売電開始: 平成27年10月(2015.10)頃
 総事業費: 20~30億円
 事業予定地: 青森県平川市中佐渡下石田 35-1

売電方法(予定): 固定価格買取制度(FIT)による電力会社との直接契約、もしくは特定規模電気事業者(PPS)との買取契約
 燃料: 津軽地方の豊かな森林から発生する大量の間伐材、日本一の生産量を誇る県内りんご栽培過程において大量発生する剪定枝を有効活用
 CO₂削減効果: 年間1.7万t
 地域活性化: 地域エネルギー補完、新規雇用創出(約90名)、林業の活性化推進、森林整備加速化による山林災害撲滅 など

事業者: (株)津軽バイオマスエナジー
 本社: 青森県平川市松崎西田41-10
 事業内容: 木質バイオマス発電事業
 資本金: 300百万円
 (株)T・V エナジーHD 86.7%
 → (株)タケエイ70%、ヴェオリアJ(株)30%
 津軽バイオチップ(株) 10.0%
 青森県平川市 3.3%
 設立: 平成25年4月(2013.4)

当社、地元林業組合に加え、平川市(行政)の出資も得て、産官一体となったスキームを構築

津軽バイオマス発電事業スキーム 概要図



バイオマス発電事業スキーム (株花巻バイオマスエナジー)

<計画概要>

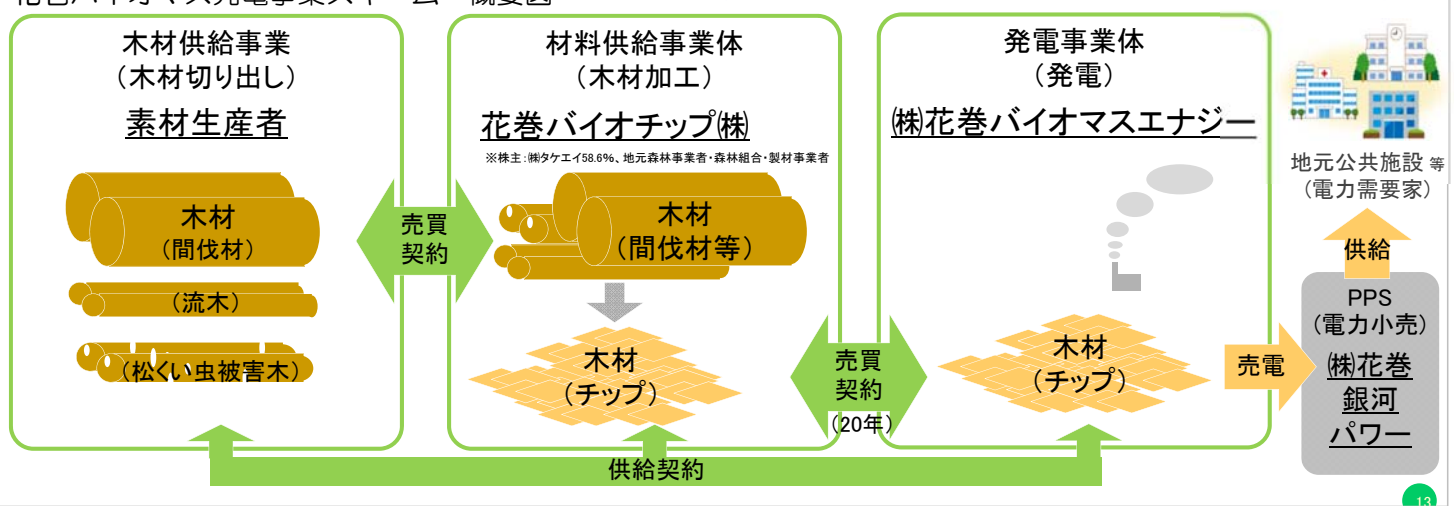
運転時間: 24時間/日
 年間運転日数: 330日/年
 発電能力: 6,250kW (一般家庭約14,000世帯の年間消費電力量に相当)
 ※一般家庭 300kWh/月として試算
 売電開始: 平成28年度末(2016)
 総事業費: 20~30億円 (地域の活性化及び雇用創出に関わる各種助成制度を活用予定)
 事業予定地: 岩手県花巻市大畑第9地割 92番24・26 (敷地面積: 40,741㎡)

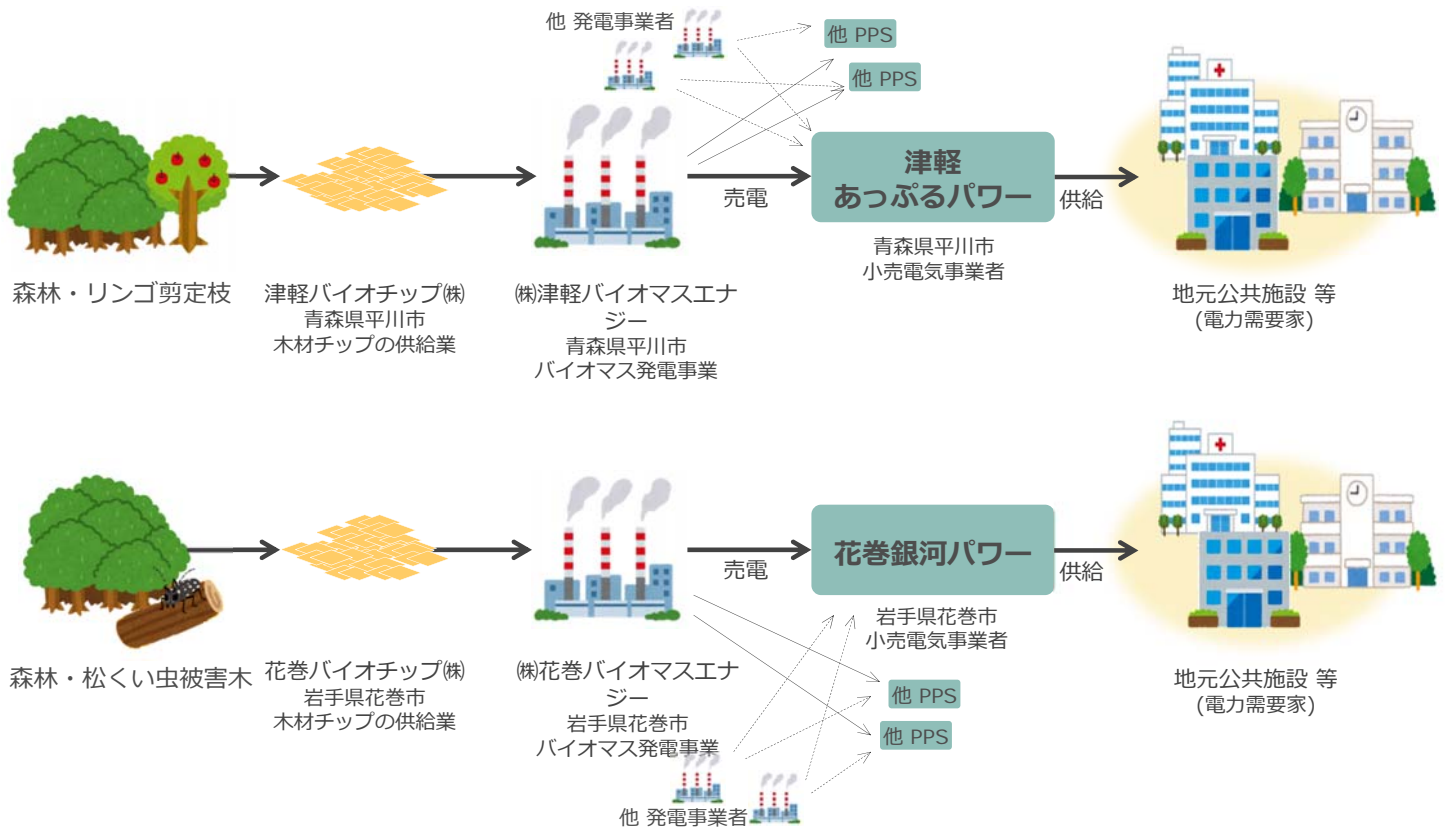
売電方法(予定): 固定価格買取制度(FIT)による電力会社との直接契約、もしくは特定規模電気事業者(PPS)との買取契約
 燃料: 間伐材、周辺河川及びダム等で撤去される流木、松くい虫の被害対策として伐倒された被害木など
 CO₂削減効果: 年間1.7万t
 地域活性化: 地域エネルギー補完、林業の維持・再活性化、新たな雇用創出、森林保全による減災・防災力強化 など

事業者: (株)花巻バイオマスエナジー
 本社: 岩手県花巻市二枚橋第5地割6-3
 事業内容: 木質バイオマス発電事業
 資本金: 300百万円
 (株)T・V エナジーHD 86.7%
 → (株)タケエイ70%、ヴェオリアJ(株)30%
 (株)花巻バイオチップ 6.7%
 岩手県花巻市 3.3%
 興和林業(株) 3.3%
 設立: 平成26年10月(2014.10)

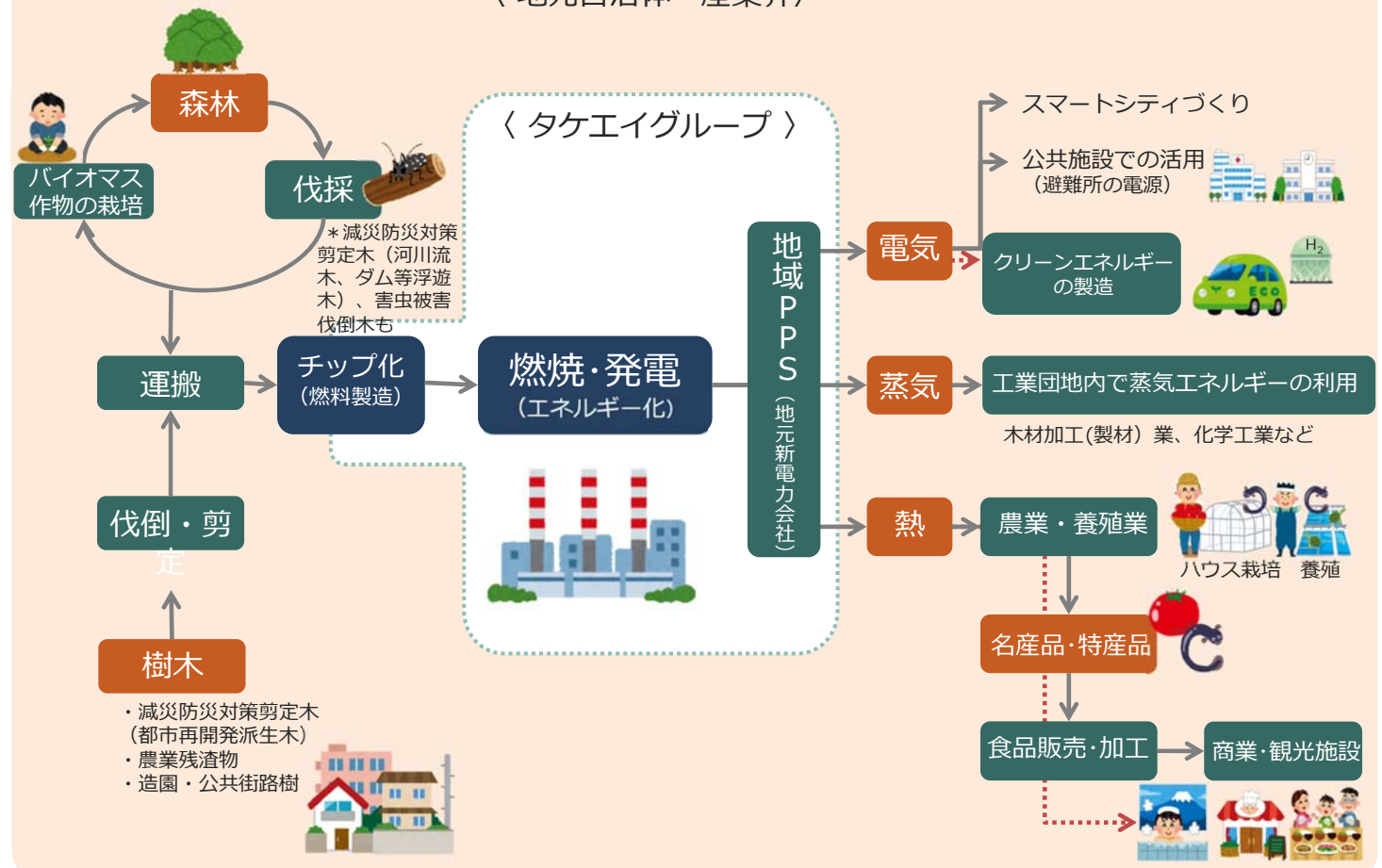
当社、地元林業組合に加え、花巻市(行政)の出資も得て、産官一体となったスキームを構築

花巻バイオマス発電事業スキーム 概要図





〈地元自治体・産業界〉



株式会社グリーンアローズホールディングス

建設会社（廃棄物排出事業者）

(株)大林組	(9.5%)
大成建設(株)	(9.5%)
(カッコ内は出資比率)	

廃棄物処理・リサイクル企業

(株)タケエイ	(32.1%)
大栄環境(株)	(19.7%)
(株)ダイセキ環境ソリューション	(19.7%)

石膏ボードメーカー

吉野石膏(株)	(9.5%)
資本金：252百万円	
設立：平成19年9月25日(2007.9.25)	

(株)グリーンアローズ東北

設立：平成26年8月(2014.8)
工場稼働：平成27年7月(2015.7)
本社・工場：宮城県岩沼市早股字前川1-21
資本金：90百万円
株主：タケエイ(51%)、グリーンアローズHD(34%)、(株)イーストコア、仙台環境開発(株)、(株)ライブ(各5%)
URL: <http://www.gatouhoku.co.jp/>



- 全体敷地面積：10,225.53㎡
- 延床面積：2,260.80㎡
- 処理能力：
 - 破砕(石膏ボード) 302.4t/日
 - 破砕(紙くず) 28.5t/日



(株)グリーンアローズ関東

設立：平成20年6月(2008.6)
工場稼働：平成26年3月(2014.3)
本社・工場：横須賀市夏島町16-6
資本金：90百万円
株主：タケエイ(51%)、グリーンアローズHD(34%)、(株)イーシーセンター、ソリタ運輸(株)、(株)リフレックス(各5%)
URL: <http://www.gakantou.co.jp/>



- 全体敷地面積：3,966.84㎡
- 延床面積：2,210.51㎡
- 処理能力：144t/日
- 主な設備：破砕機 6.0t/h
乾燥炉 2.0t/h×2基
紙・粉分離機 0.5t/h
圧縮梱包機 1基
サイロ 50㎡×3基

(株)グリーンアローズ中部

設立：平成20年10月(2008.10)
工場稼働：平成21年3月(2009.3)
本社・工場：東海市南柴田町ホノ割213-7
資本金：90百万円
株主：ダイセキ環境S(54%)、グリーンアローズHD(34%)、永一産商(株)、誠美社工業(株)、(株)相建、(株)リパイプ(各3%)
URL: <http://www.daiseki-eco.co.jp/gac/>



- 全体敷地面積：7,041㎡
- 延床面積：3,165㎡
- 処理能力：選別 368.16㎡/日
破砕 543.12t/日
圧縮 103.44t/日
混練 240t/日

- その他：リサイクル固化材製造

(株)グリーンアローズ九州

設立：平成24年3月(2012.3)
工場稼働：平成25年3月(2013.3)
本社・工場：福岡県糟屋郡宇美町ゆりが丘2-7-15
資本金：90百万円
株主：ダイセキ環境S(58%)、グリーンアローズHD(34%)、有価物回収協業組合石坂グループ、(株)坂本工業、周南総合リサイクル(株)、(株)ナラタ(各2%)
URL: <http://www.daiseki-eco.co.jp/gak/>



- 全体敷地面積：8,300㎡
- 延床面積：2,400㎡
- 処理能力：破砕 78.2t/日
圧縮 81.6t/日



関西地区

大栄環境主体

・マーケティングリサーチ実施中

(株)ギプロ 八潮リサイクルセンター（埼玉県八潮市）

- 排出業者、処理業者、再生製造業者等8社※出資による協業会社：平成14年5月(2002.5)設立
- 国内最大規模の廃石膏ボード再資源化工場
- 廃石膏ボードの完全リサイクルを実現
- 営業稼働開始：平成15年12月(2003.12)
- 埼玉県 廃棄物再生事業者登録 平成21年10月(2009.10)～
→ 県外廃棄物搬入事前協議が不要に
- 受け入れ能力：200t/日
- URL: <http://www.gypro.co.jp/>



入りから出までを確保 ～協業による再資源化～



※ギプロ 株主： (株)タケエイ(55%)、(株)竹中工務店(8%)、吉野石膏(株)(8%)、朝日機材(株)(7%)、(株)共同土木(7%)、(株)泉土木(5%)、東明興業(株)(5%)、(株)ユーフ(5%)

<参考：廃石膏ボードの処理に関する法規制>

- 平成11年(1999) 廃棄物処理法 施行令の一部改正：廃石膏ボードは安定型最終処分場に埋め立ててよいもの(対象品目)から、管理型最終処分場での扱いへと変更
→ 廃石膏ボードを埋め立てた最終処分場で高濃度硫化水素が発生した事例を受けて
- 平成18年(2006) 平成11年改正時に対象外とされた「紙と分離した石膏粉」についても同様の取り扱いへと変更
- 平成22年(2010) 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法) 施行規則の一部改正：特定建設資材(コンクリート廃材、アスファルト・コンクリート廃材、廃木材など、リサイクルすることによって資源を有効に利用でき、かつその技術が普及しているもの)の分別の妨げとなってしまう廃石膏ボード等を先に取り外すよう、解体工事の工程の順序が詳細化
→ リサイクル促進のため特定建設資材に指定された木材等に、廃石膏ボードの成分が付着すると管理型最終処分場への埋め立て処分扱い(リサイクル困難なもの)となってしまうことに対処